

<様式 3>

事業計画書要旨

(施設名：伊香保森林公園・憩の森)

1 申請者名	株式会社アイ・ディー・エー
2 管理運営方針	【運営理念】『みどりと人の共生 ～見て・感じて・参加できる公園～』 伊香保森林公園・憩の森が有する豊かな森林環境を守りながら、その魅力を多くの県民に伝え、自然を「見る」「感じる」だけでなく、自ら「参加する」機会を創出します。適切な森林・施設管理を管理運営の基盤とし、森林環境教育、地域との連携、森林ボランティア活動等を通じて、人と森林との継続的な関わりを生み出す公園を目指します。 【施設の設置目的に合致した基本方針】①法令を遵守した適正な管理運営、②誰もが利用しやすいバリアフリーな公園づくり、③安全・安心で快適なサービスの提供、④豊かな森林環境の適切な保全・管理、⑤地域住民や利用者が参画しやすい森林公園づくり、⑥HP や SNS 等の多様な媒体を活用した情報発信、⑦森林ボランティアの活動を支える、の7つの基本方針に基づき運営します。 【県民の平等利用】年齢、性別、障害の有無等にかかわらず、すべての利用者に対して公平・平等・公正な対応を徹底し、誰もが安心して利用できる環境づくりに取り組みます。
3 サービス等を向上させるための取組	「安全・安心」「快適」「学び」の3つの視点から、利用者サービスの向上を図ります。 ・自然観察路や登山道の点検・整備を適切に行い、安全・安心に登山や自然観察を楽しめる環境を提供 ・トイレ等の施設について、日常的な点検・清掃を徹底し快適な環境を維持 ・ホームページや SNS を活用し、利用者が必要とする情報の発信 ・森林ボランティア向け HP で活動内容や参加機会等を積極的に発信 ・森林学習展示館の運営、自然講座（年4回）、森林観察会（年9回）により森林環境教育の充実を図り、森林への理解と関心を高める
4 利用者を増加させるための取組	運営理念である「見て・感じて・参加できる公園」を具体化し、公園を知りきっかけから、来園、体験、継続的な参加へとつなげます。 【「見て・感じて」いただくための取組】来園者への積極的な声かけや案内、自然素材を活用した工作体験を通じて、公園や森林への興味・関心を高めます。また、伊香保温泉の旅館等へのチラシ配布により地域観光と連携した利用促進を図るとともに、遊歩道・登山道や周辺植生を適切に管理し、四季折々の森林の魅力を見て・感じられる環境を整えます。 【「参加して」いただくための取組】森林観察会や自然教室、森林ボランティア体験会等を多様な媒体で積極的に周知するとともに、初心者でも気軽に参加できるプログラムを提供し、森林への関心を高め、新たな関わりや継続的な参加につなげます。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	【日常の維持管理】トイレや休憩施設は毎日、登山道は週2回を基本に点検・巡視し、異常の早期発見と迅速な対応に努めます。災害時には臨時点検や必要な利用制限を行い、ドローンやトレイルカメラも活用して、安全性の確保と適切な情報発信を行います。 【長寿命化】四阿や木製ベンチ等の定期点検・修繕を行うとともに、ISO55001 の考え方に基づき、施設・設備の状態、リスク、重要度を継続的に把握・評価し、予防保全や計画的な修繕・更新につなげ、施設の長寿命化を図ります。

6 地域団体(住民)との連携や地域貢献への取組		地域に身近で、地域とともに育てる森林公園を目指し、ホームページやSNS、公民館等を通じた情報発信により、地域住民の利用・参加を促進します。また、市民活動団体や地域事業者、幼稚園・学校等との連携、木材等の地域資源の活用、森林ボランティア活動を推進します。さらに、風穴や蒸し湯跡等の歴史・文化資源の魅力を発信するとともに、伊香保温泉や榛名山周辺の観光施設・関係団体等との連携を図り、地域全体の魅力向上と交流促進に貢献します。					
7 環境保全に対する取組		環境負荷の低減と森林資源の循環利用を基本に、持続可能な公園管理に取り組みます。刈払機やチェーンソーへの電動式機器の導入、生分解性オイルの使用により、CO ₂ 排出量や森林環境への負荷を軽減します。また、刈草・落ち葉・伐採木等は可能な限り園内で循環利用し、工作体験にも園内の自然素材を活用します。さらに、在来種を基本とした植物展示や、種まき・挿し木による成長過程の展示を通じて、森林の生態や循環について学べる機会を提供します。					
8 自主事業		森林を「利用する場所」から「関わる場所」へと発展させるため、ごみ拾いハイキング、山しごと体験、工作材料集めから始める工作教室、ネイチャージーム等を実施します。子どもから大人まで楽しみながら森林への理解と親しみを深め、継続的な来園や森林保全活動への参加につなげます。					
9 収 支 計 画 書	年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	合計
	総収入	29,679,600	29,679,600	29,679,600	29,679,600	29,679,600	148,398,000
	内 訳	指定管理料	29,629,600	29,629,600	29,629,600	29,629,600	148,148,000
		給付費	0	0	0	0	0
		利用料金	0	0	0	0	0
		その他	50,000	50,000	70,000	100,000	370,000
	総支出	29,679,600	29,679,600	29,699,600	29,729,600	29,729,600	148,518,000
10 管理運営体制 (組織及び人員の状況、障害者雇用の状況)		現地常駐職員による日常管理を基本としながら、本社及び専門部署が労務管理、経理、緊急時対応、DX活用等を支援することで、現地だけに負担を集中させない安定した管理運営体制を構築します。 【現地常駐職員(ローテーション勤務)】 園長(総括責任者)1名／副園長(責任者)1名(このほかに非常駐の副園長1名)／職員5名 【本社バックアップ体制】 現地だけに負担を集中させず、組織として管理運営を支えるため、本社にて給与、支払い・収納事務・労務管理／緊急時の応援／DX活用支援をバックアップします。 【協力会社(再委託)】 専門性を必要とする業務については、適切な協力会社と連携します。(浄化槽点検・清掃・自動扉点検／消防設備点検／倒木処理(太径)／下草刈り(一部)／受水槽清掃)					
11 その他		・ISO55001(アセットマネジメント)の考え方を管理運営に活用し、施設・設備の適切な維持管理だけでなく、安全性、利便性等を継続的に改善し、公園価値の向上を図ります。 ・常駐職員の配置にあたっては、募集要項「4 障害者の雇用に関する事項」に定める要件を満たします。 ・指定管理者賠償責任保険に加入するとともに、当社職員について厚生年金保険、雇用保険、労災保険、傷害保険に加入し、安定した管理運営体制を確保します。					